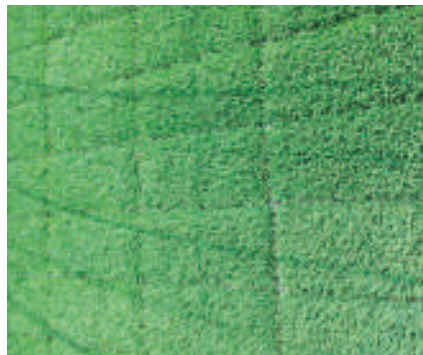


水稲育苗用ロックウールマットの効果確認試験

JAピンネ

亀村 和也



試験区



試験品(根張り)



試験品(播種時)



全体(左中央:試験区、他:慣行区)

試験目的

水稲育苗用ロックウールマットの効果確認試験

試験作物及び品種

水稲

試験資材及び数量(規格)

クミアイこめパワーマット 13mm厚

慣行資材

クミアイこめパワーマット 16mm厚

栽培方法

播種日	定植日
慣行区:4月19日 試験区:4月19日	慣行区:5月21日 試験区:5月21日

資材使用期間

4月19日~5月21日

試験区面積

9.7㎡

試験結果

- (1)作業性について(慣行品との比較)
軽くなっていたと思う。
- (2)作物の生育状況または、収穫への影響
特に変わらなかった。
- (3)栽培管理上の優位点あるいは問題点について
【優位点】: 1枚あたりの価格が安くなったこと。1箱の枚数が増えて保管場所が削減できた。
【問題点】: 特に無し。
- (4)資材の強度・耐久性・崩壊性について
播種作業や田植え作業は特に問題無かった。
- (5)促成・抑制効果について
変化無し。

モニター感想

播種や田植え作業は特に問題無く、生育も変化は無かった。
覆土は慣行品と同様の量に調節できるため、育苗箱1枚あたりの価格を下げることができる。
保管スペースも減らせるので良かった。

JA担当者の感想(資材燃料課花月資材店 山本課長)

薄型でも強度や作業性、生育状況等、特に問題は無く、薄型になることで保管スペースの問題を少しでも解消できるものと思われる。要望事項としては、薄型になり箱詰めの際に発生する埃の量が軽減されたようですが、埃がほとんど発生しない、あるいは気にならないレベルまでに改善していただきたい。

今後の使用について

継続して使用したい。

- 1 高温対策
- 2 青虫忌避効果
- 3 調光フィルム
- 4 育苗シート
- 5 クリーンシート
- 6 マルチ
- 7 不織布
- 8 育苗資材
- 9 酪農資材
- 10 その他